

# YOUTH MANNA

Grace  
Community  
2024  
**Be**

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。  
使徒の働き 2章42節

2025/2/10(月)

## レビ記 4:22-35

罪のきよめのささげ物について、族長の場合(22-)と民衆の一人の場合(27-)が記されている。このささげ物の特徴は、脂肪以外は宿営の外で焼かれるということだ(12)。ヘブル人の手紙の著者は、イエス様が門の外で十字架につけられた意味がここにあると書いているよ(ヘブル13:11-13)。私たちの罪のきよめのささげ物となられたイエス様を覚えよう。

私たちに必要なことは、最も高価なささげ物として十字架にかかれたイエス様を受け入れることだ。イエス様こそ自分の罪を永遠にきよめてくださる方だと、信仰を持って告白し感謝をささげよう！

2025/2/11(火)

## レビ記 5章

●1-13: 罪のきよめのささげ物の続き  
ここには具体例が書いてある。どんな場合でも、後になって自分が行ったことの罪深さに気づいて心が責められるなら、迷わず罪を告白し贖いをするようにと命じられている。この原則は今も変わらないことだね。

・今気づかされている罪はあるだろうか？先延ばしせず神様の前に祈ろう！

●14-19: 代償のささげ物

この目的は、犯した悪事に対する償いにある。友人関係でも、信頼を取り戻すためには相応の行いが必要だよ。神様との関係も、誠実さや真剣さが求められているよ！神様はあなたを愛している！その心に応えて歩もう！

2025/2/12(水)

## レビ記 6章

●昨日の箇所では、神様の所有権を侵す場合だった。今日の6章は人の所有権を侵してしまった場合についてだ。

相手との信頼関係の回復のために出来る最善は何だろう？1-7節を読んで考えてみよう！

●8節からは「アロンとその子ら」とあるように、祭司の視点から見たささげ物の規定が書かれている。

祭壇の火は燃え続けさせて、消してはならないと命じられているね。このことから、クリスチャンの生き方として考えさせられることはあるだろうか？

2025/2/13(木)

## レビ記 7:1-21

●7節の代償のささげ物は誰のものになるかな？

●13節の感謝のための交わりはいけにえといっしょに何を献げるかな？

●みんな献金はどうやって献げているかな？  
レビ記6章で穀物のささげ物は今でいう献金に近いものだとわかったね。この箇所では、それが感謝や、誓願や進んで献げる物だとわかるんだ。(15~16節)

献金は神様が『私をためしてみよ』(マラキ3:10)と言っているから、神様の恵みを確信して、準備してささげよう！

2025/2/14(金)

## レビ記 7:22-38

28vから3章で語られた「交わりの捧げ物」について補足が書かれているよ。

●交わりの捧げ物は神様と人の交わりの回復のために捧げられるものだった。その仲介の役割をしたのは誰かな？31v

●仲介役の祭司が受け取れるものがあったよ。それは何かな？32v

●祈ったり賛美できるのは個人的な信仰というだけでなく、それを助けてくれるユースのスタッフや牧師先生方があってこそだね。だから、自分に関わってくれてる人に感謝を形にすることは大事だよ。きみは誰に、どんな形で感謝を表したい？

2025/2/15(土)

## レビ記 8:1-13

今日から10章まで、ささげ物を献げる祭司についての決まりが書かれている箇所になるよ！

今はイエス様が祭司、私たち自身も祭司だって新約聖書に書かれている。だから祭司という役割を知るとはとっても大切なんだ。

もともと祭司は、神様が一人一人を選んでその役割を与えられた。そして今日の箇所をよむと、罪の汚れからきよめられた後で役割のための服に着替えることが分かるね。

私たちもイエス様の十字架によって自分の罪からの救いを受け取り続けて、神様が与えてくださっている祭司としての役割に仕えていこう！

2025/2/16(日)

## レビ記 8:14-36

儀式の最後の7日間、祭司たちは天幕の入り口から出ることなく毎日ささげ物を献げ、自分たちのために宥めを行いました。

それは主のための働きを行う者として、自分自身をよく考え、罪を告白し、悔い改め、やるべきことに向かっていくための大切な時でした。きっと、「神様のために生きてます」と告白する大切な時間だったんだね。

私たちも、主のはたらき人として召された一人ひとりです。毎日のデボーションや生活の中に神様を見出すだけでなく、神様のために時間を取り分けて、自分自身を見つめ直し、神様に向かう時間を取ってみよう。